

# 第51回全国中学校ハンドボール大会

## 試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月20日(土)	試合番号	B7	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ メインアリーナ Bコート		

Aチーム			Bチーム		
浦添市立神森中学校(沖縄)			富谷市立成田中学校(宮城)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
32	10	前半	10	28	
	14	後半	14		
	8	第1延長前半	4		
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

前半立ち上がりはやや固さが見られる神森に対し、堅実なセットプレーから3番の連続得点など成田が得点を重ねた。中盤まで点差を縮められずにいた神森が、タイムアウト後にスカイプレーを決めるなどリズムをつかみ、終盤の連続速攻により同点に追いつく。23分には13番のカットインからのシュートで逆転するも、終了間際の7MTにより成田が同点に追いつき前半を終えた。

後半立ち上がりは、互いに主導権を握ろうと激しく攻め合い、11分経過して16対16と一進一退の展開を見せた。先に抜け出したのは、相手が退場者を出したチャンスを逃さずに2連続得点をした成田だった。その後も互いに激しく攻め合い、16分を過ぎて3点差となったところで神森がタイムアウト、その後のセットプレーを粘り強く守り切った成田が4点差としたところで神森が再びタイムアウトを要求した。その後のセットプレーで10番のカットインプレーからのシュートで神森が3点差に詰め寄ると、ディフェンスシステムを変更し、高い位置からのプレスをかけた神森に対し、3番のミドルシュートで成田が点差を保ったまま終盤を迎えた。激しいプレスに成田が押し込まれ、24分過ぎに同点に追いついた。残りわずかとなったところで神森が速攻からの得点で逆転するも、タイムアップ寸前のシュートで成田が同点としたところでブザーが鳴り、延長戦に突入した。

延長前半は、成田の3番がロングを決めるも、すぐさま神森の8番が取り返すなど、緊迫した展開が続いた。激しくプレスを続ける神森が流れをつかみ、1点リードで後半を迎えた。後半立ち上がりに連続得点を挙げた神森が、点差を広げ、残り3分を切ったところで、成田もプレスを掛けるが、神森の12番GKの好守などもあり、死力を尽くした白熱の好ゲームは、32対28で最後まで運動量を保ち続けた神森が制した。

記載者名

小山石 桂